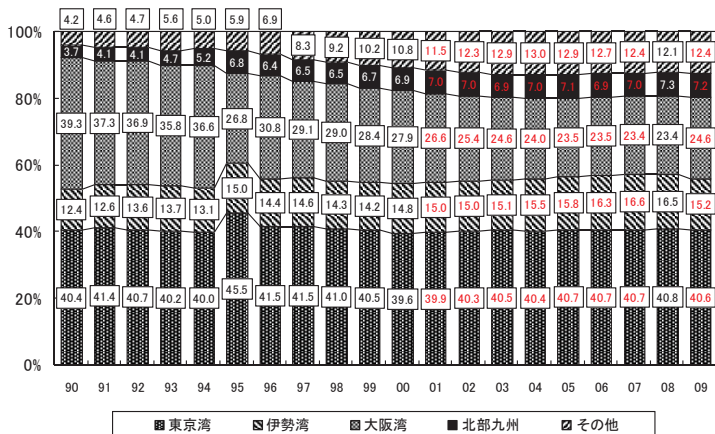


数字でみる港湾2011 修正頁

18 第1章 数字でみる港湾

(9) 外貿コンテナ貨物地域別取扱量の推移



出典:「港湾統計(年報)」より国土交通省港湾局作成

注) 1. TEUベースで算定。

2. 東京湾は、東京港、川崎港、横浜港、千葉港の4港。

3. 伊勢湾は、名古屋港、四日市港、三河港の3港。

4. 大阪湾は、大阪港、堺泉北港、神戸港の3港。

5. 北部九州は、下関港、北九州港、博多港の3港。

13. 開発保全航路

(1) 開発保全航路一覧

(2011年4月現在)

航路名	管轄局	県地先	幅員	計画水深	施行年月日
中ノ瀬航路	関東地方整備局	東京都、千葉県、神奈川県	700m	-23m	S53. 4.15
浦賀水道航路	"	"	1,400m	-23m	S53. 4.15
中山水道航路	中部地方整備局	愛知県	700m	-14m	H2. 1. 2
音戸瀬戸航路	中国地方整備局	広島県	60m	-5m	S51. 3.30
備讃瀬戸航路	四国地方整備局	香川県	北航路 700 ~ 1,000m 南航路 700 ~ 1,000m 東航路 1,400m	-19m -13m -19m	H21.12.16 H21.12.16 H21.12.16
来島海峡航路	"	愛媛県	450m ~ 1,500m	-14m	H20.12. 1
鼻栗瀬戸航路	"	"	180m	-8m	S54.12. 3
奥南航路	"	愛媛県	20m	-3m	S50. 5. 1
船越航路	"	"	20m	-3m	S49. 7.16
細木航路	"	"	20m	-3m	S50. 5. 1
関門航路	九州地方整備局	山口県・福岡県	六連島西側航路 900 ~ 1,200m 六連島西側航路以外 500 ~ 2,200m	-15m -14m	H12. 4. 1 "
平戸瀬戸航路	"	長崎県	西水道 320m 東水道 230m	-10.5m -8.5m	H 6. 1.19 "
本渡瀬戸航路	"	熊本県	50m	-4.5m	S54. 5.18
蟬蛾ノ瀬戸航路	"	長崎県	200m	-6m	S49. 7.16
万閑瀬戸航路	"	"	40m	-4.5m	"
竹富南航路	沖縄総合事務局	沖縄県	60m	-4m	"

出典：国土交通省港湾局計画課調べ。

(注) 関門航路、備讃瀬戸航路の幅員は計画幅員で指定はその一部である。

17. 航路の現況

(1) 日本に就航する外貿定期コンテナ航路便数(便/週)

平成23年3月1日時点

港湾	航路	北米	欧州	近海・東南アジア			その他
				中国	韓国	その他	
1	東横 京	13.0	3.0	35.0	11.0	35.0	2.0
2	横 川 浜	19.0	1.0	44.0	10.0	30.0	10.5
3	川 崎		1.0		2.0	4.0	
4	名 古 屋	10.0	5.0	34.0	12.0	29.0	4.5
5	大 日 市			5.0	2.0	7.0	
6	四 神 戸	5.0		30.0	14.0	29.0	3.5
7	大 神 戸	12.0	4.0	32.0	8.0	30.0	1.5
8	下 北 関				4.0		
9	博 多 州			13.0	21.0	13.0	0.3
10	博 多 多 計	0.5	2.0	12.0	18.0	13.0	
	小 計	59.5	15.0	205.0	102.0	190.0	22.3
11	小 牧	0.5		3.0	4.0	1.0	
12	室 蘭				1.0		
13	小 樽			1.0			
14	小 樽 路			1.0			
15	石 狩 湾				2.0		
16	函 八 新 館 戸				1.0		
17	大 仙 渡 釜			2.0		1.0	
18	大 仙 台 船 塩			0.5			
19	大 仙 台 釜	1.0		3.0		1.0	
20	秋 田 田 釜				5.0		
21	酒 田 田 釜				2.0		
22	小 浜 名			1.0			
23	小 浜 名	0.5		1.0			
24	茨 鹿 島			1.0			
25	千 葉 葉				2.0	2.0	
26	新 直 津 湯			5.0	6.0	1.0	
27	直 木 江 富			2.0	2.0		
28	伏 木 山 沢			4.0	7.0		0.5
29	金 沢 水 崎			3.0	4.0		
30	敦 賀 水 崎				2.0		
31	清 水 崎	2.5	2.0	7.0	4.0	8.0	
32	御 前 河 鶴			1.0	3.0	1.0	
33	三 舞 鶴			3.0	3.0		
34	舞 鶴 北 津			1.0	1.0		
35	堺 泉 境			1.5			
36	和 歌 山 下 津				1.0		
37	境 田 島			2.0	3.0		
38	水 田 島				1.0		
39	福 山 島			7.0	7.0	1.0	
40	福 山 島			6.0	4.0		
41	福 山 島	0.0		6.0	9.0	3.0	
42	山 下 島				1.0		
43	徳 山 松 竹			2.0	8.0	1.0	
44	大 岩 竹 国				2.0		
45	宇 部 関			2.0	4.0	1.0	
46	宇 部 関				1.0		
47	田 尻 中 島			2.0	1.0	1.0	
48	徳 島 小 島				3.0		
49	高 松 松 山			2.0	3.0		
50	高 松 山 治			1.0	5.0	1.0	
51	今 川 之 江				5.0		
52	三 島 川 之 江				6.0		
53	高 知 里				2.0		
54	伊 万 崎			4.0	1.0		
55	伊 万 崎				1.0		
56	池 代 本				2.0		
57	熊 大 本				2.0		
58	熊 大 本				1.0		
59	大 細 島			1.0	3.0		
60	油 川 津				3.0	1.0	
61	油 川 津				1.0		
62	志 那 内				2.0		
63	志 那 布 志			2.0	4.0	1.0	
64	小 計	5.5	2.0	78.0	132.0	27.5	0.5
	計	65.0	17.0	283.0	234.0	217.5	22.8

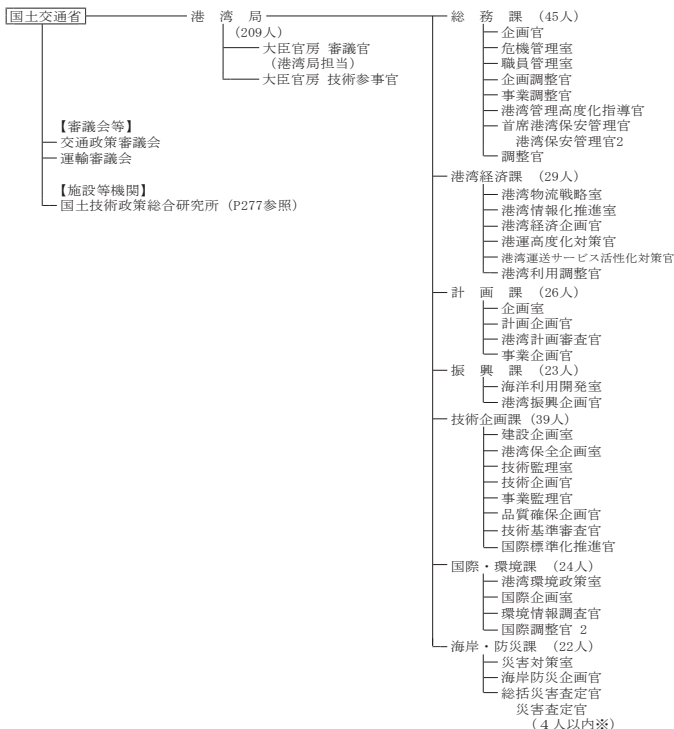
出典：港湾局計画課調べ

※「中国」には、「中国・韓国航路」も含まれる。

(3) 国土交通省港湾局関係組織図

平成23年4月1日現在

【内部部局】



(注) 人数は予算定員（平成24年3月31日現在）である。

※ うち二人は、関係のある他の職を占める者をもって充てられる

港湾空港関係事務所一覧（53箇所）

地方整備局	東北(仙台) (354人)	関東(横浜) (426人)	北陸(新潟) (316人)	中部(名古屋) (281人)	近畿(神戸) (276人)	中国(広島) (220人)	四国(高松) (235人)	九州(福岡) (572人)
港湾事務所 (22箇所)	青森、釜石、秋田、 酒田、小名浜	千葉、東京、 京浜	伏木富山、 敦賀	清水、名古屋、 三河、四日市	舞鶴、神戸、 和歌山	宇野、宇部		下関、新田、 唐津、志布志
港湾・空港 整備事務所 (20箇所)	八戸、塩釜	鹿島	新潟、金 沢		大阪	境、広島、 宇部	小松島、高松 松山、高知	北九州、博多、長 崎、熊本、別府、 宮崎、鹿児島
空港整備事務所(1箇所)		東京						
航路事務所(2箇所)		東京湾口						関門
港湾空港技術調査事務所 (8箇所)	仙台	横浜	新潟	名古屋	神戸	広島	高松	下関

(注) 北海道及び沖縄を除く。人数は港湾空港関係の予算定員（平成24年3月31日現在）である。